

ともに



～「ともに」「つなぐ」小中一貫教育～
小城市立小中一貫校芦刈観瀾校学校便り
第14号 令和7年10月21日(火)
文責：副校長 高柳 元

文化発表会 ”主人公～君が主役の1ページ～”

10月4日(土)、第12回文化発表会を開催しました。

ステージ発表では、実行委員会による「オープニングセレモニー」を皮切りに、「少年少女の声」の発表、各学年の「合唱」、6・8年生による「学習発表」、7・9年生による「劇」、そして「全校合唱」や「エンディングセレモニー」など、バラエティ豊かな発表が繰り広げられました。どの学年の発表にも工夫が凝らされており、子どもたち一人一人が声を合わせ、精一杯表現している姿がとても印象的でした。真剣に取り組む姿や笑顔あふれる表現に、会場全体が温かい感動に包まれました。また、「のびのびショップ」では、のびのび学級の児童が心を込めて作った素敵な商品の販売が行われ、多くの方で賑わいました。

ホールや掲示板で行われた「展示発表」では、絵画や書道、英語作品、新聞など、一人一人の努力や感性が光る作品が並び、子どもたちの成長を感じることができました。

ご来場いただいた皆様、温かい拍手とご声援をありがとうございました。



実行委員会 オープニングセレモニー



1年 アンパンマンたいそう



2年 にじ



少年少女の声発表



3年 気球にのってどこまでも



4年 やってみよう



5年 ゆうきのうた



6年 君をのせて



7年 春愁



8年 キセキ



9年 手紙 ～拝啓 十五の君へ～



のびのびショップ



全校合唱 いのちの歌



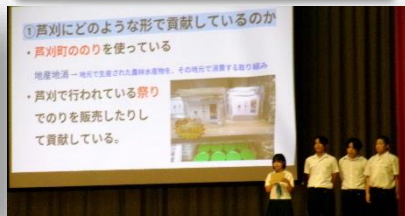
6年 伝えます!あしかり再発見!



7年 幕のあがるまで



8年 職業インタビュー



9年 朗らかに ～今、知覧に生きる～



駅伝大会

10月3日(金)、芦刈ムツゴロウ公園コースにて「小城多久地区中学校駅伝競走大会」が開催されました。結果は女子5位、男子7位と入賞にはあと一歩届きませんでしたが、どの選手も最後まで力を振り絞り、仲間の思いを込めたタスキをつなぐことができました。選手たちは、9月4日(木)からの約1か月間、練習に励み、この日のために力を高めてきました。その努力が本番の走りにしっかりと表れており、まさに「チーム芦刈観瀾」としての団結と成長を感じる大会となりました。選手の皆さん、本当にお疲れさまでした。



スケアードストレート方式交通教室

10月7日(火)、スケアードストレート方式による交通教室を実施しました。スタントマンの方による迫真の事故再現を目の当たりにし、子どもたちは交通事故の恐ろしさを肌で感じ、「自分のこと」として安全への意識を高めることができました。この教室では、交通事故に遭わないために大切なことをたくさん学びました。相手としっかりアイコンタクトをとること、信号待ちの際には車道から少し離れて立つこと、自転車を安全に運転すること、そして交通事故は誰もが被害者にも加害者にもなり得ること——。どの内容も、子どもたちにとって心に残る大切な教えとなりました。実際に体験を通して学ぶことで、交通安全への意識をより一層深める貴重な機会となりました。



1年生秋見つけ(小城公園)

10月7日(火)、1年生は小城公園に「秋見つけ」に行きました。ビニール袋いっぱいになるほどのたくさんのどんぐりを拾い、秋を感じることができました。子どもたちは嬉しそうでした。

